

双葉西小通信

平成21年4月6日 No.1 発行 校長 金子 初男

はじめまして

本年度、山梨県総合教育センターから双葉西小学校の校長として赴任いたしました。居所は校区の宇津谷で、西小のすぐ近くです。地域の学校教育に携わる意欲と同時に、その重さも感じております。子ども達の教育のために精一杯努力していく所存です。どうか、ご支援・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

<新任式での挨拶の概要です。>

4月から双葉西小学校の校長先生として赴任しました。3月までは「教育センター」という所に勤めていました。皆さんにはわかりにくいかもしれませんが、簡単に言うと、先生達が勉強をする所、「先生達の学校」のような所です。

家は、学校のすぐ近くで、皆さんと同じように歩いて通っています。私は、7年前にこの学校の教頭先生として2年間勤めていました。その時のことでとても印象に残っていることが二つあります。

一つはあいさつがしっかりできることです。

今朝もみんなから元気のよいあいさつをたくさんもらい、とてもうれしくなりました。

二つ目は廊下の歩き方が静かで、とてもきちんとしていることです。

あいさつをしっかりしたり、廊下を静かに歩くなんで、当たり前のことかもしれませんが、

でも、当たり前の方が当たり前でできることが大切なのです。

朝、自分で起きる。朝ごはんをきちんと食べる。集合時間を守る。会った人にあいさつをする。わからないことをわかれようとする。友だちと仲良く遊ぶ。宿題をして、次の日の準備をする。・・・

たくさんの当たり前ができてこそ、自立した人間になれるのです。

これからも、この西小の良い所をみんなと守り、そして、もっと良いところをみんなと創り上げていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

本校の学校教育目標

学校教育目標 「自ら学び、自ら考える子どもの育成」

「よく考え判断できる子ども」 (知) かしこく

「思いやりのある子ども」 (徳) ゆたかに

「じょうぶでがんばる子ども」 (体) たくましく

本年度の重点目標

自分のことは自分でできる子どもを目指す

学校は勉強するところです。学び合いながら自分を高め、共に磨き合うところです。

自分を知る → 自分ができること 自分がしなければならないこと

自分でする → **自分で考え、判断し、実行する** → そして、また考え、次の行動へ

↓

生きる力 → 集団の中で生きる力 → **自立** — ひとりだちする **力**

↓ (家庭・学校・地域・社会) → **自律** — 自分を律する **力**

そのために小学生の今、子どもたちにつけたい力とは、

学年に応じた・一人一人に応じたじりつ(自立・自律)の力

↓ ・教科・領域(道徳・特別活動)・総合、行事・その他—を通して
基礎・基本の力、応用力(使える力)をつけます。

双葉西小学校の平成21年度の具体的な活動への重点は次の3つです。

1 学ぶ楽しさを知ろう

2 本と友だちになろう

3 たくさんの友だちと遊ぼう

この3つの基本はコミュニケーション力(能力)です。よりよい人間関係をつくる力です。

6年生の初仕事です。

4月3日(金)に入学式の準備や練習をしました。1年生のために心を込めて、会場や教室、玄関などの準備をし、呼びかけや合唱の練習をしました。



※ 学校通信「双葉西小通信」は、学校での子ども達の様子、学校の方針(考え方)など保護者や家族の皆さんと子どもに関わる情報を共有して「学校づくり」をしていきたいと考え発行していきます。